宇宙エレベーターロボット競技コンテスト　関西大会

初の関西大会が同志社中学で開催

　宇宙エレベーターロボット競技会の初の関西大会が同志社中学校で行われました。全国では今年で４年目を迎えますが、関西大会は今年が元年になります。普通のコンテストとの違いは、宇宙エレベーターに関する物理の講義があったり、未来の自分を科学技術の世界に描き、参加者にロボットプログラミングの素晴らしさを伝えるというコンセプトを持っている大会だということ。大会の意味やミッションを各々が感じながら取り組む２１C型のコンテストと言えるでしょう。2050 年の未来の創造にかかわれる自信のようなものをいただきました。来月は全国大会に参加します。（沼田）